

シルバーミニ情報

第237号

令和2年
4月10日

編集・発行／公益社団法人大船渡市シルバー人材センター 広報部会

〒022-0003 大船渡市盛町字中道下 1-4 TEL:26-5124 FAX:27-8271 <http://www.sjc.jp/ohfunato/>

◆◆ シルバー5大事業に参加願います。◆◆

(5大事業とは、定時総会、安全大会、全体ボランティア、新春のつどい、地域懇談会)

現在270人の会員がおりますが、各種事業、行事に参加する会員が少なくなってきており、その対策にいろいろと検討している次第です。

統計として、昨年1年間で5大事業(定時総会、安全大会、全体ボランティア、新春のつどい、地域懇談会)の出席回数(全部参加した場合5回)を調べたところ、5回32人、4回36人、3回37人、2回34人、1回43人、0回91人という結果がでております。

(調査時は273人)

全事業(5回)に参加した32人につきましては、来たる総会で記念品を贈呈する予定ですので、今後におきましても、一年に1回は参加していただきますようご協力をお願いいたします。

(ポイント制ですので、4回の方は次年度に繰り越しますので、よろしくお願いします。)

理事会で承認された☆令和2年度運営方針の概要について☆

少子高齢化が進む中、我が国の社会経済の活力を維持するためには、高齢者が元気で積極的に社会に活躍・貢献することが必要であり、センター事業の役割はますます重要になります。

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」を再認識し、会員がこれまで培ってきた「知識」・「経験」・「技能」等を生かし、就業を通じて地域社会に貢献できるように、役職員・会員が一丸となって、取り組んでまいります。

また令和3年3月11日で東日本大震災から10年が経過することから、あらためて過去の歴史を振り返り、センター事業の普及・啓発活動をこれまで以上に行い、会員の確保・拡大を図ると共に、今回提案している「中・長期計画」(10年間)の運営方針(下記3点)に基づき事業を推進してまいります。

方針1 「会員」・「役員」・「事務局」の協働による「シルバー人材センター」の運営を目指し、制度や法令を遵守しながら、安定した運営ができるように組織や運営体制の一層の改善に取り組みます。

方針2 社会経済情報の的確な把握に努め、様々なニーズに対応した「就業機会の開拓」と提供する「サービスの質の向上」に取り組みます。

方針3 地域コミュニティや行政、関係団体との連携を強化すると共に、会員の総力を結集して諸事業に対応するため、積極的な情報公開に取り組みます。

安全標語

安全を 心に入れて 仕事する

大船渡南4班 岩田 綾子

■各種講習会を延期します・・・

センターでは、4月下旬に植木剪定、5月中旬に草刈り・草取り講習を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、延期とさせていただきます。

屋外での講習ですので、影響がないかなとは思いましたが、「三密」のひとつで、市民、会員が集まりますので、自粛要請もあることから、延期としました。

なお、全国的にゴーサインが出たならば、計画して皆さんにご案内いたしますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

■日頃市班・末崎班ボランティア実施しました。

日頃市班と末崎班が各地域でボランティアを下記のとおり実施しました。

特に日頃市班は、当日急に雪が降るなど寒い中、ご苦労様でした。末崎班もちょうど小学校入口がロータリー交差点となり、まじまじと見ながらのゴミ拾いとなりました。お疲れ様でした。

記

日頃市班 2月23日(日) 11人 鷹生ダム周辺道路ゴミ拾い

末崎班 3月27日(日) 7人 末崎小学校、保育園、中学校通学路道路ゴミ拾い



日頃市班



末崎班

■事務所近くに駅(BRT)が設置されました。

3月14日に事務所近くのセブンイレブンと踏切の間くらいに新しく**田茂山駅(BRT)**が開通されました。

交通の便もいくらかよくなりましたので、気軽に事務所へ寄ってくださいな。



田茂山駅



田茂山駅路線



一部工事中あり

■石焼きいも販売中

現在、事務所前で石焼きいも販売中です。毎週木曜日、午前11時からの販売となりますので、事前予約の上、申し込みすれば確実かと思えます。シルクスイート1本300円です。

数に限りがありますのでお早めに。(4月末で終了するかもしれませんが。)

「春の うららの 隅田川」という歌いだして始まる「花」は、誰もが耳にしたことのある歌でしょう。これは、滝廉太郎作曲、武島羽衣作詞の唱歌です。「春うらら」とは、「空が晴れて、日が柔らかく、静かで穏やかな様子」を意味しており、日本の春の雰囲気を実によく表した言葉です。

他にも、春に関係する風情ある言葉として「春爛漫」「春風駘蕩」などがあります。厳しい冬が明けて芽吹く草花のように、いずれも私たちに、明るくのどかなイメージをもたらしてくれる言葉です。

一方で、海外の人は、日本人が、冬から春へ、春から夏へとうつろう四季への感慨を深く持っていることに対して、不思議に思うことがあるようです。四季がはっきりした自然環境の中で、先人たちは、季節から感じられる風情や趣を大切にしようとする心を育んできました。

美しい日本の言葉と共に、自らの心もまた、春のように穏やかにありたいものです。

「カルチャースクールに参加して」

猪川 1 班 鈴木文男

2月26日に北上市にある「まーす北上」に一行、29人で行って来ました。盛のシーパル大船渡駐車場を9時に2台の車に分乗して出発し、10時30分頃、「まーす北上」に着き、最初にお風呂に入ってあたたまり、12時よりお食事、竹籠に入ったお料理「かご御膳」をおいしくいただき、午後1時よりお楽しみの芝居鑑賞です。

大衆演劇、江釣子座「劇団 魁(さきがけ)」という一座でした。座長、南條たいき、若座長、南條はる雄一行、8人と言っていました。芝居プラス舞踊ショー、役者が少人数なものですから一人の役者が何役も衣装をとっかえひっかえ踊っておりました。役者も大変だなーと思いつながり鑑賞し、楽しませていただきました。演劇も踊りも上手でしたよ。

僕のとなりに中年の女性(友人同志)三人組の一行がおりましたので、思い切って話しかけてみました。北上市の村崎野から来たとのことでした。何度も観に来てるとのことです。役者さんのことを説明してくれました。この役者たちは明日で終わりで、又来月から新しい一行が来るとのことでした。それでお別れに来たとのことでした。

この三人の女性たちは、それぞれにご贔負(ひいき)の役者さんがおって、ご祝儀袋を襟元に差し込んでやり、楽しんでいる様子もまた見させていただきました。

帰りはちょっと定刻より遅れて出発して、遠野の「道の駅・風の丘」にて皆さん方は、いっぱいそれぞれ買い物をして、午後6時過ぎに無事大船渡に着きました。

お風呂に浸かり、おいしいものを食べ、演劇も鑑賞して楽しく、充実した一日となりました。石山理事長をはじめ、事務局の皆さん、ご苦労様でした。



かご御膳



劇団 魁

散文 (ひょうぎ)

大船渡南二班 増田邦夫

昨年渡ってきたヒヨドリもそろそろ
北海道へ帰る頃、時季を迎える。
北海道の寒さをさけるため決死の覚悟で
海峡を渡り本土へと。
海峡の風、天敵のハヤブサや他の猛禽類を
さげ津軽に上陸し地方に散ってゆく
我が家にも秋になると必ず水呑みに、
又果物の皮など食べに来る。
サザン花の密なども吸いに来る。
北海道の海岸で幾日も渡るチャンスを狙う。
天敵のハヤブサは上空から、又、波間から
ヒヨドリを狙う。
何十何百という犠牲の上で北へ南へと
移動が叶ふ。

■ シルバー農園、作業開始しました。

先月のミニ情報でお知らせしてましたが、3月25日(水)ににこにこ・夢ハウス内で令和2年度シルバー農園打ち合わせ会を開催しました。会員が13人参加して、これから何を蒔くかなど話し合いました。その後、猪川町の下権現堂地内で、草取り作業と畑起こしを行い、4月21日にはジャガイモ3種類(きたあかり・メイクイーン・男爵)を蒔く予定です。7月20日くらいには収穫できるかなと楽しみです。事務所前で販売する予定なので、後日お知らせしますので、ご協力お願いします。



みんなで草取り作業

■ 令和元年度年会費を配分金から控除することについて

正会員の年会費について、今年度も5月に就業した配分金(6/19支給)から控除させていただきますので、ご了承願います。配分金が3,000円に満たなかった場合、または、就業がなかった会員には、従来通りに振込納付書を発送させていただきますので、各農協支店で振込願います。なお、派遣事業として就業している会員は、従来通り振り込みによる納入となります。また、互助会会費についても、従来通り振込納付書により願います。

※ 不明な点や疑問な点がありましたら、事務局までご連絡ください

※ 振込手数料は、センターが負担いたします。

■ 入会説明会開催のお知らせ

日時 4月20日(月)、4月27日(月)、5月11日(月)、5月25日(月)

時間は、何れも午後1時30分から、センター事務所内で行っています。

編集後記

◆新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらない。本来、桜咲く4月春を肌で感じて希望に胸躍らせて新年度を迎えるはずであった。いまや世界の感染者数は130万人を超え、死者も72,000人に達している。7月24日には、大きなイベント東京オリンピックが待っていたが、1年延期になった。このような感染症に負けずシルバーの皆さんには健康に留意し、新年度計画、会員の拡大と、事業確保の目標に向かって頑張りましょう。2020(ふれふれ)ジャパン(K・N)